

令和3年3月17日

国内美術館収蔵品情報可視化のための検索システム搭載 日本における現代アートに関する基盤情報を日英バイリンガルで発信するウェブサイト 「Art Platform Japan」(ベータ版) 一般公開

文化庁は、「文化庁アートプラットフォーム事業」(事務局：国立新美術館)において、日本の現代アートに関する基盤情報を国内外へ発信するウェブサイト「Art Platform Japan」(ベータ版)を3月15日に一般公開致しました。

<ウェブサイト「Art Platform Japan」(ベータ版) >

URL : <https://artplatform.go.jp/> (言語：日本語／英語)

日本における現代アートの持続的発展を目指し、2018年5月に始動した文化庁アートプラットフォーム事業は、現代アート関係者の意見を幅広く集約し、日本人及び日本で活動する作家とその作品が国際的な評価を高めていくための取組等を推進してきました。本ウェブサイト「Art Platform Japan」は、以下の3つのコンテンツを軸に、情報を公開・随時更新することを通して、国内外の研究者、キュレーター、アーティスト、学生、美術関係者や愛好家の皆さまに、調査研究の一助としてご活用いただくプラットフォームとしての役割を果たします。

<「Art Platform Japan」の主なコンテンツ>

① 全国美術館収蔵品サーチ「SHŪZŌ」

日本全国の美術館に収蔵されている作品情報の可視化および国際共有化を目指し、全国の登録博物館、博物館相当施設等のご協力を得て収集した美術館収蔵品データを集約したデータベース。3月15日時点では全国85館、約7万件の収蔵品情報および1,243件の作家情報を公開。国内外の美術研究者等が特定の作家について調査・研究し、作品の所在情報を収集することを可能にする本格的なシステムの実現のため、2022年度末までに、200館以上、約10万件の情報公開を目指し、情報を拡充予定。

② 英訳文献

日本の現代アートの国際的な評価を高めることにつながる研究を喚起するため、特に需要が高いと考えられる戦後美術を対象とした未英訳のテキスト(単行本、評論、学術論文、カタログ寄稿文等)を英訳し、PDFで公開。2022年度末までに、約100本の文献を翻訳対象として選定し、翻訳が終了したものから随時掲載予定。同時代の文献が英訳されやすくなるような土壌づくりにも寄与するため、専門性の高い美術翻訳に関するスタイルガイド等の翻訳リソース等も順次公開。

③ プログラム

専門家同士の国際的な相互ネットワーク拡充を目的として開催されてきたワークショップやシンポジウム、連続ウェビナー、また、国際的な評価を高める上で重要な機会を得た作家への支援等に関するアーカイヴ記事を順次掲載。国内外の様々な情報源や人とのつながりが生まれ、強化されることにより、具体的なアイデアの交換や将来の共同研究および国際的な展覧会の実現につながる機会へとつなげていくことを目指し、今後も様々なプログラムを開催予定。

上記3つのコンテンツ以外にも、日本の現代アートに関する基礎調査情報(国内美術館における現代美術展や海外で開催された日本の現代美術展、戦後日本におけるギャラリー史の調査結果など)も順次公開します。

<担当> 文化庁 文化経済・国際課
課長補佐 林 保太 (内線 4847)
連携推進係 関谷 泰弘 (内線 4844)
電話：03-5253-4111 (代表)

<「Art Platform Japan」立ち上げの背景>

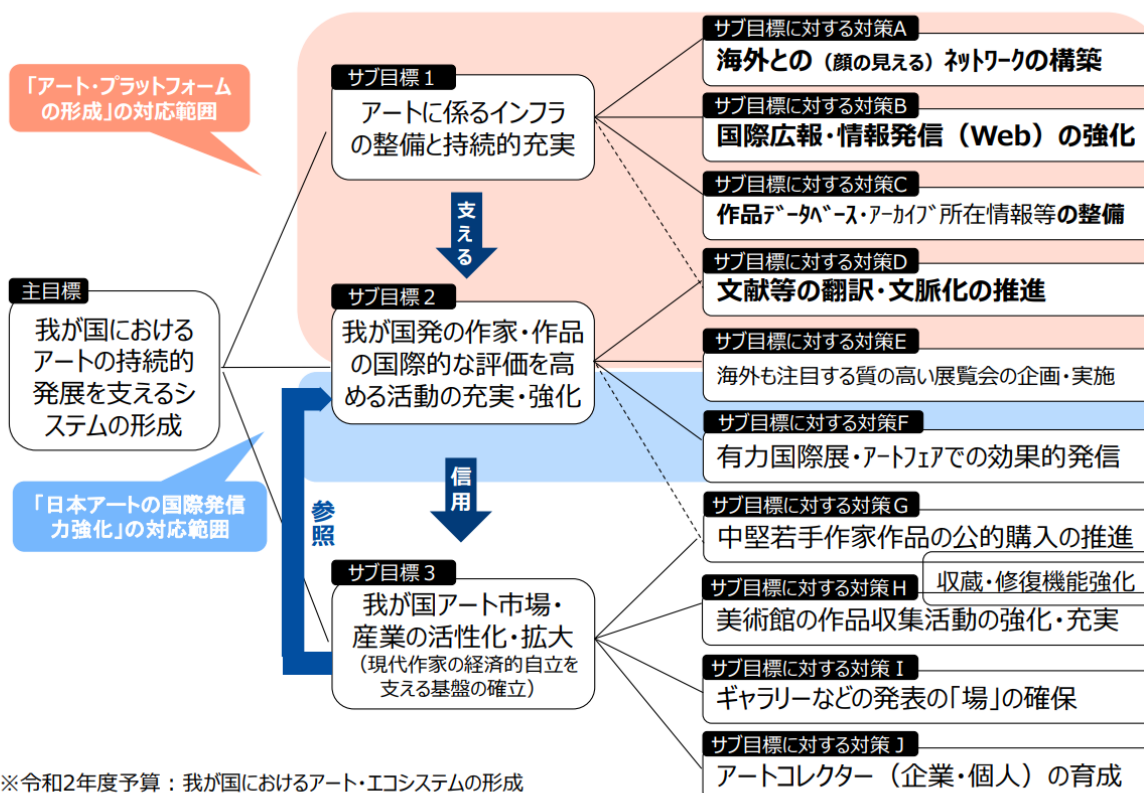
「文化庁アートプラットフォーム事業」は、日本における現代アートの持続的発展を目指し、現代アート関係者の意見を幅広く集約し、日本人及び日本で活動する作家とその作品が国際的な評価を高めていくための取組等を推進するものです。ステアリングコミッティーとして「日本現代アート委員会」（座長：片岡真実 森美術館館長）を設置し、実践的研究を進めるための国際的な専門家ネットワーク構築に取り組むとともに、日本における現代アートに関する重要なテキストの翻訳や全国の美術館を横断した作品情報のデータベース構築、ウェブサイト等を活用した国内外への発信に向けた取組み、若手作家を含めた日本におけるアーティストの国際な活動を後押しする活動を行います。

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/artplatform/index.html

「日本はこれまでも、国際的にも評価の高い優れたアーティストを輩出してきており、特に戦後は、欧米に次いで多数の作家と作品を重層的に生み出してきましたが、日本の現代アートの価値付けや評価は、長らく欧米からの逆輸入という形で行われてきました。日本の現代アートを取り巻く現場は、作家や美術館、研究者、キュレーター、ギャラリスト、コレクターなどの関係者・関係機関が個別に努力し支えてきましたが、それら関係者の活動を全体的に把握し、必要な情報発信を行ったり戦略に基づいた支援を行うことができなかったため、資金調達や、人材育成等様々な面で、限界や不都合が生じているのが現状でした。」（平成 26 年 10 月「現代美術の海外発信について「論点の整理」」より、一部抜粋・要約）

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kondankaito/gendaibijutsu_kaigaihashin/pdf/kentokai_ronri.pdf

そのような歴史を背景に、文化庁アートプラットフォーム事業は 2018 年 5 月始まりました。本事業では、様々な立場の現代アート関係者の意見を反映することを重視しています。以下の個別の課題とその克服に向けた複合的な動きを通して、世界における現代日本アートの評価向上に資するためのアート・エコシステムの形成に向けた役割や機能を担うことを目指しています。



本ウェブサイト公開にあたり、日本現代アート委員会委員の談話を記載します。

片岡真実（森美術館長／日本現代アート委員会 座長）

現代アートがグローバルな共通言語となり、国や地域の枠組みを越えた美術館活動、研究、制作などが行われている今日、国内におけるさまざまな芸術活動にも、それらがいかに世界や歴史と繋がっているのか、という意識が求められています。日本の現代美術の持続的発展、国際的な評価の拡大などを目的に、日本現代アート委員会では、2018年度より、積年の課題だった国内美術館収蔵品のバイリンガル・データベース化、主要文献の翻訳、人的ネットワーク構築のためのワークショップなどに取り組んで参りました。その成果を世界に向けて可視化するプラットフォームとして、この度、ウェブサイト「Art Platform Japan」がローンチされたことは、目指すところの第一歩です。今後、このサイトが継続的に更新され、物理的な渡航の有無に関わらず、日本の現代アートをこの広い世界、長い歴史と接続し続けていくための重要な基盤となることを心から願っています。

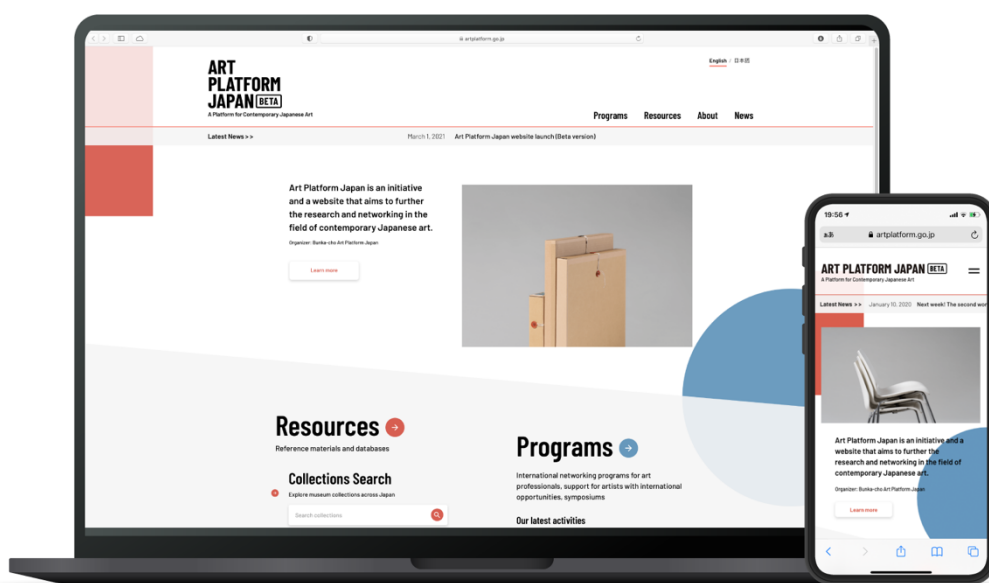
大向一輝（東京大学大学院人文社会系研究科 准教授／収蔵情報活用分科会 委員）

組織横断型のデータベースを構築する際には、データ整備の体制作りと品質の確保が大きな課題になります。全国美術館収蔵品サーチでは、各美術館の継続的なご尽力によって作成されたデータを、本事業に関わる専門家が自ら汗をかいて整理することで、統合的な処理が可能になっています。これにより、システム全体の構成がシンプルになり、短期間でのサービス提供につながるとともに、中長期的なデータの拡充についてもコスト面での予測が容易になりました。また、検索機能のスピードが速い点は高く評価したいと思います。多様な収蔵品情報をさまざまな観点から探索できる環境から、新たな利活用の取り組みが生まれることを期待します。

加治屋健司（東京大学大学院総合文化研究科 教授／日本現代アート委員会 委員）

現代アートは、グローバルな状況の中で制作、展示、研究される機会が増えています。日本の現代アートもまた、その歴史的な作品も含めて、こうした状況の中で注目を集めて議論の対象となりつつあります。国内美術館の収蔵品のデータベース、日本語で書かれた重要な文献、そして、日本の現代アートに関する様々な基本情報を英語で提供したり、海外の専門家を交えて議論を重ねたりすることは、日本の現代アートの制作、展示、研究を活性化して豊かにしていくものと考えます。こうした事業に持続的に取り組むことで、日本の現代アートが、その歴史や言説とともに、世界の現代アートとして評価されていくことを期待しています。

<ウェブサイト「Art Platform Japan」の主なページ>



Art Platform Japan トップページ

全国美術館収蔵品サーチ「SHŪZŌ」：検索結果の例

全国の登録博物館、博物館相当施設等のご協力を得て収集した美術館収蔵品データを様々な条件で検索可能。

ART PLATFORM JAPAN (BETA) English / 日本語

Resources Collections Search Texts Research Projects About these resources Resources user guide

SHŪZŌ: Japanese Museum Collections Search Last modified: 2021-05-01 Total number of works: 72740

painting

Advanced Search OPEN

Search Results: 296

Showing 1-100 of 296 artworks Results per page: 50 | 100 | 500 Sort: Relevance

室本尚部 DOMOTO, Hisao	絵画 Painting	1967 80.0x100.0	oil on canvas/framed The National Museum of Modern Art, Kyoto
小林正人 KOBAYASHI, Masato	画く力 Painting	1994 220 x 293	oil on canvas The Niigata Prefectural Museum of Modern Art / The Niigata Bendajima Art Museum
清川泰次 Taiji KHYOKAWA	Painting No.427980 Painting No.427980	1979-80 193.8 x 298.1	Acrylic on canvas Shizuoka Prefectural Museum of Art

ART PLATFORM JAPAN (BETA) English / 日本語

日本語アートの情報プラットフォーム

プログラム 研究資料 ARJについて ニュース

研究資料 全国美術館収蔵品サーチ 英訳文献 リサーチプロジェクト 研究資料について 研究資料の使い方

SHŪZŌ: Japanese Museum Collections Search 最終更新日: 2021年5月1日 公開数: 72740

painting

詳細検索 OPEN

検索結果: 296件

Showing 1-100 of 296 artworks 表示: 50 | 100 | 500 並び替え 関連度

室本尚部 DOMOTO, Hisao	絵画 Painting	1967 80.0x100.0	油彩画 独立行政法人国立美術館 京都国立近代美術館
小林正人 KOBAYASHI, Masato	画く力 Painting	1994 220 x 293	油絵、キャンバス 新潟県立近代美術館 / 新潟県立近代美術館
清川泰次 Taiji KHYOKAWA	Painting No.427980 Painting No.427980	1979-80 193.8 x 298.1	キャンバス、アクリル 静岡国立美術館
小林正人 KOBAYASHI, Masato			

全国美術館収蔵品サーチ「SHŪZŌ」：詳細検索画面

ART PLATFORM JAPAN (BETA)

Resources Collections Search Texts Research Projects About these resources Resources user guide

SHŪZŌ: Japanese Museum Collections Search Last modified: 2021-05-01 Total number of works: 72740

painting

SEARCH

Advanced Search CLOSE

API ID	W1001	Dimensions/Duration	
Classification	絵画, 美術, 版画	Inscriptions/Marks	
Artist	室本, アイミツ, Ai-mitsu	Collection	
Title and Series title		Accession number	
Year	From YYYY to YYYY	Provenance	
Medium	キャンバス, キャンバス, キャンバス, キャンバス	Exhibition History	

ART PLATFORM JAPAN (BETA)

研究資料 全国美術館収蔵品サーチ 英訳文献 リサーチプロジェクト 研究資料について 研究資料の使い方

SHŪZŌ: Japanese Museum Collections Search 最終更新日: 2021年5月1日 公開数: 72740

painting

SEARCH

詳細検索 CLOSE

API ID	W1001	寸法, 時間等	
分野	絵画, 美術, 版画	署名	
作家名	室本, アイミツ, Ai-mitsu	所蔵	
作品名およびシリーズ名		所蔵番号	
制作年	From YYYY to YYYY	来歴	
材質, 技法	キャンバス, キャンバス, キャンバス, キャンバス	展覧会歴	

Texts ページ

戦後美術を対象とした未英訳のテキストを英訳・PDF で公開。

ART PLATFORM JAPAN (BETA) English / 日本語

Programs Resources About News

Resources Collections Search Texts Research Projects About these resources Resources user guide

Texts

To incite international interest in contemporary Japanese art, key texts (which include critiques, academic papers, exhibition catalog essays) with a focus on the post-1945 era are selected according to themes, translated into English, and published on this website. In the future, theme-based reading lists which include previously translated texts and those that were not selected for translation but are still significant will be published on this website.

About the text selection and translation processes

Themes Reading Lists

Fiction Function! World Stakes/History Shares: A Rule Book for the World History Game (1991)	
Okazaki Kenji, Takaki Hidetaki, Sawang Noi	Posted: 2021-03-01
Air and Water (1970)	
Nakaya Fujiko	Posted: 2021-03-01

Suggest edits for this page

ART PLATFORM JAPAN (BETA) English / 日本語

プログラム 研究資料 ARJについて ニュース

研究資料 全国美術館収蔵品サーチ 英訳文献 リサーチプロジェクト 研究資料について 研究資料の使い方

英訳文献

日本現代アートの国際的な研究喚起のために、主に戦後美術を対象とした未英訳の文献(単行本、評論、学術論文、カタログ寄稿文等)をテーマ別に選定し、英訳したものを公開しています。今後、すでに英訳がある文献や、英訳対象には選ばなかったものの重要な文献をリーディングリストとして公開する予定です。

読書・翻訳プロセスについて

テーマ リーディングリスト

FICTION FUNCTION! 世界の種金・歴史の配当 世界史ゲームのためのルールブック(1991)	
岡崎健二, 田嶋美穂, 藤本野衣	更新: 2021-03-01
空気と水(1970)	
中塚英二子	更新: 2021-03-01

このページの修正を提案する

